

タンザニア連合共和国ダルエスサラーム 送配電網強化計画

1 概要

2014年12月9日に「タンザニア連合共和国ダルエスサラーム送配電網強化計画」に関し、タンザニア電力公社と、変電所の新設・増設、機器整備、送電線増強、配電線新設に関する契約を締結した。

タカオカエンジニアリングのタンザニアにおけるプロジェクトは1986年に始まり、これまでに5件もの実績があり、東光高岳製の機器も多く納入されている。

2 案件の背景

タンザニアの電力需要の伸びは経済成長を上回る勢いで増加している。しかしながら、電力施設は老朽化し、増加する需要に対応するために慢性的な過負荷状態が続き、また保守管理が不十分なために停電が頻発するなど、社会経済の大きな障害になっている。こうした背景のもと、ダルエスサラーム市における安定的な電力供給

とそのためインフラ整備を実現するため、我が国の無償資金協力による整備の要請を受けた。

3 工事概要

(1) 工事の内容

- ① ILALA 変電所 (132/33/11 kV) の全面改修
- ② 132 kV 送電線路 (約 7.5 km) の増容量
- ③ Msasani 変電所 (33/11 kV), 33 kV 配電線路 (約 7.6 km) の増設
- ④ Muhimbili 変電所 (33/11 kV), 33 kV 配電線路 (約 2.0 km) の新設
- ⑤ Jangwani Beach 変電所 (33/11 kV), 33 kV 配電線路 (約 6.5 km) の新設
- ⑥ Mwananyamala 変電所 (33/11 kV), 33 kV 配電線路 (約 1.1 km) の新設

(2) 工期

2014年12月～2017年6月



ダルエス港から ILALA 変電所前に到着した 60 MVA 変圧器